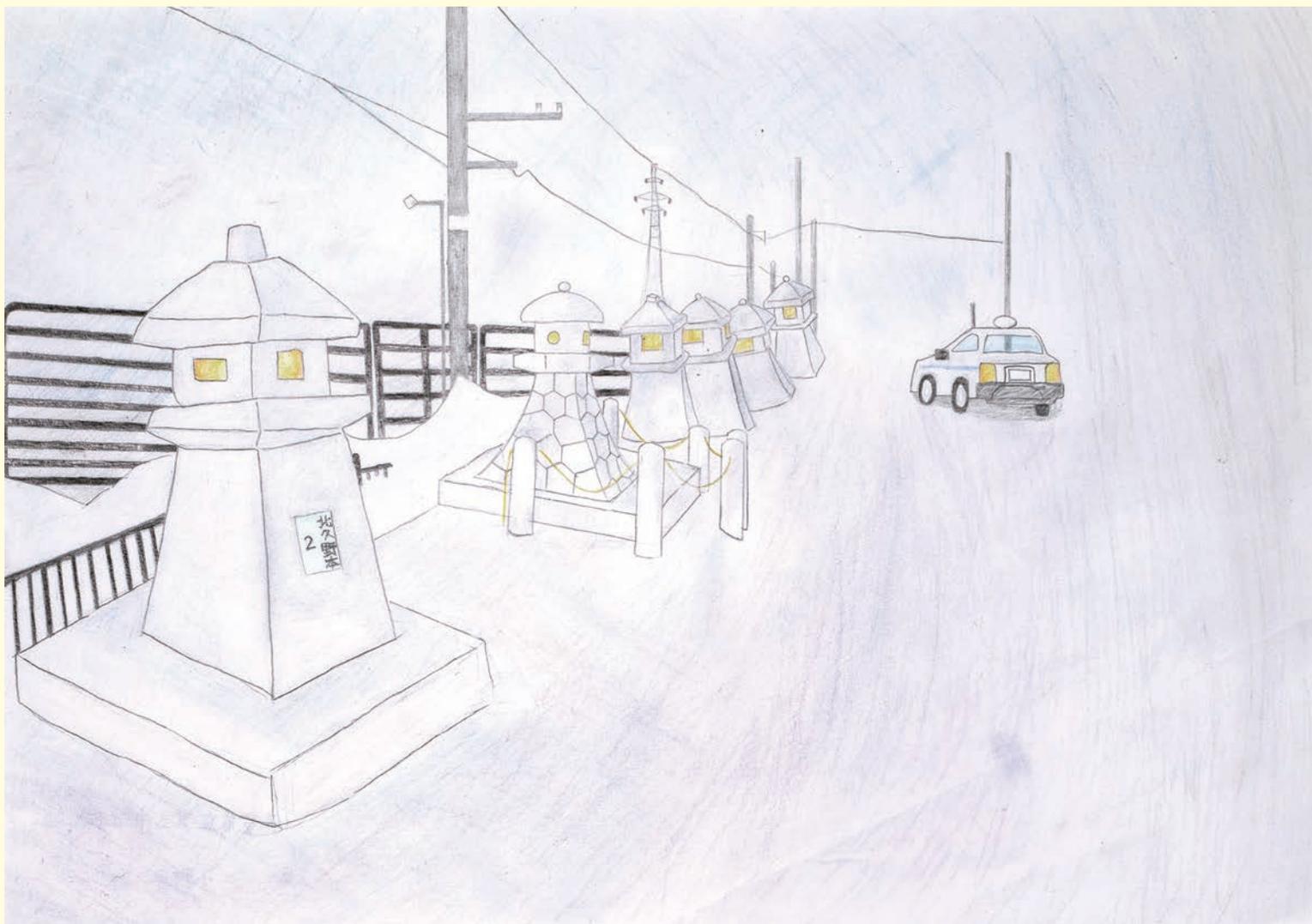


市政をもっと身近に！わかりやすく！

# てんどう 市議会だより

2023  
**2.1**  
No.179  
12月定例会



今月の表紙「雪灯籠まつり」作者：天童市立第二中学校 総合文化部2年 小野寺 絆さん

## あかるい未来へー

**特集1** 議会改革 中学生との意見交換会

**特集2** 未来に花咲く種を探して 常任委員会行政視察

# 意見交換会を開催

## ■市議会では初の試み

市議会では毎年、各市立公民館で議会報告・意見交換会を行っています。今年度は議会改革の一環として、未来を担う子どもたちにもちづくりにや政治に関心を持ってもらうとともに、議会を身近に感じてもらうため、市内の中学生、高校生との意見交換会を実施しています。

## ■テーマは「まちづくりの課題」

先に行われた天童高校に続き、市内の中学生と意見交換会を開催しました。「中学生が日ごろ感じている身近なまちづくりの課題」をテーマに意見を交換。中学生からの課題や意見に対して議員も意見を述べて問い掛けをして、内容を掘り下げていきました。

日ごろ感じている  
まちづくりの課題を  
教えてください



## ■若者目線の課題を発見

中学生からは、日ごろの生活で感じた課題として、通路の街路灯を増設してほしい箇所や、ごみのポイ捨てが多い場所があること、AEDの設置場所を増やしてほしいなどの意見が挙がりました。議員からは、市への要望の方法や、課題の解決には市の予算が必要であるほか、市民の理解と協力が大切であることなど、課題解決の方策を説明しました。

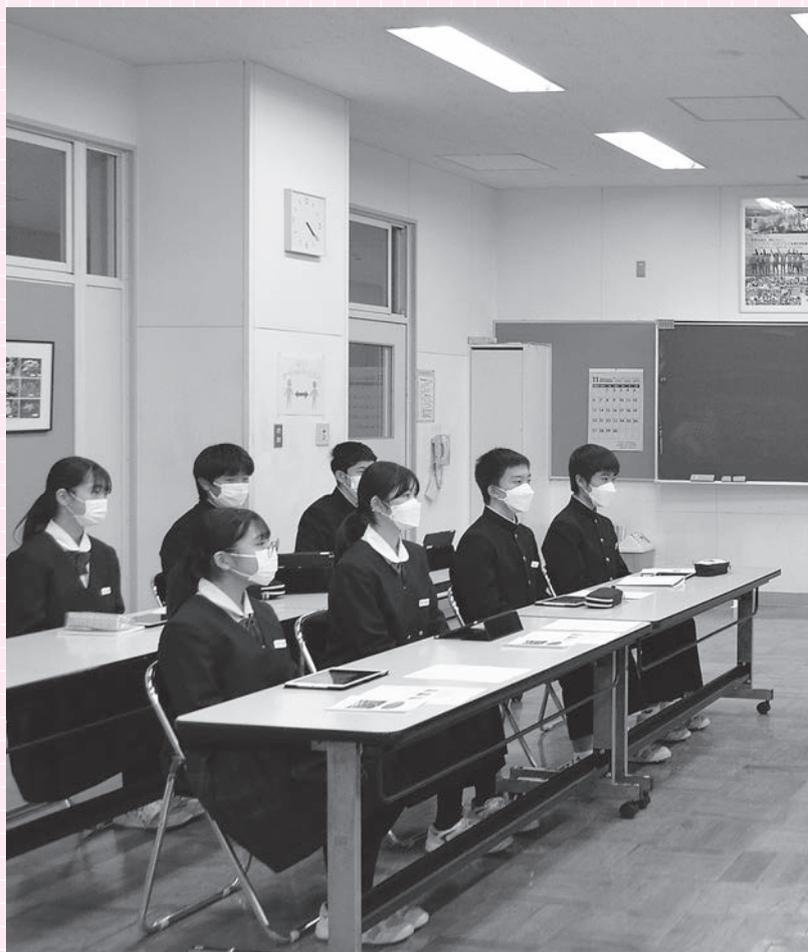
また、パルテ内に誰でも使える学習スペースが整っていることや、子どもの医療費無料化事業で助かっていることなど、市の取り組みを評価する意見も多く出ました。初めは中学生も緊張した様子でしたが、時間が経つにつれて打ち解けていき、積極的に手を挙げて発言する姿も見られるなど、活発な意見交換会となりました。



# 特集1

## 議会改革

# 中学生との



終了後、参加者から、「意見交換会を機に家族で市の課題について話し合った。」「地域の意見を伝えられたので良かった。」という声も聞かれました。



### 中学生から出された主な意見

- 若者の防災意識が低いと感じる。
- 信号機のない横断歩道で止まってくれる車が少ない。
- 若い世代は将棋に触れる機会が少なく伝統がなくなってしまうことが心配。もっとPRに力を入れてほしい。
- 電車の本数が少なく不便を感じる。増やせば便利になると思う。
- 通学路の除雪が行き届いていない所がある。

# 未来に花咲く種を探して

## ● 常任委員会 行政視察 ●

10月24日から28日にかけて、総務教育・環境福祉・経済建設常任委員会の行政視察が、それぞれ3日間の日程で実施されました。コロナ禍のため3年ぶりとなった視察では、各委員会がそれぞれの分野でより良いまちづくりの「種」となる取組みを研究してきました。

## ● 視察先と視察内容 ●

### 総務教育常任委員会

- <sup>こまき</sup>愛知県小牧市  
小牧市中央図書館の取組みについて
- <sup>げろ</sup>岐阜県下呂市  
教職員の働き方改革の取組みについて
- <sup>ひがしうら</sup>愛知県東浦町  
DX推進事業の取組みについて

### 環境福祉常任委員会

- <sup>おおむら</sup>長崎県大村市  
こども未来館「おむらんど」について
- <sup>ながさき</sup>長崎県長崎市  
デマンド交通（乗り合いタクシー）について
- <sup>からつ</sup>佐賀県唐津市  
唐津市民病院きたはたの地域医療における役割と健全経営の取組みについて

### 経済建設常任委員会

- <sup>いとしま</sup>福岡県糸島市  
空き家対策について
- <sup>あさくら</sup>福岡県朝倉市  
グリーンツーリズムの取組みについて
- <sup>なかも</sup>福岡県中間市  
中間市観光基本計画について



## 総務教育常任委員会 (10月24日～26日)

が下校後に自分の時間がなく、睡眠時間が足りないという現状から、平日の部活の時間を

### ■ 中学校4時半下校の挑戦 (岐阜県下呂市)

教職員の超過勤務と、生徒

地下1階地上4階建て、テラスのあるモダンな外観。館内は一人掛けの席が多く、ゆったりと座れる多種多様な座席を備え、WiFi環境が整備され、持ち込みのパソコンが使えるようコンセントが設置されている。電子書籍の導入等、さまざまな面でIT化が進んでおり、カフェも出店している。

### ■ カフェもあるIT図書館 (愛知県小牧市)



▲開放感のある最新鋭の図書館

高齢者スマホ教室は、1回6名定員で、基礎講座と応用講座を1日4回、6カ所のコミュニティセンターで開催している。視察した現場では10人ほどの受講者に3人の講師が対応していた。デジタル社会の今日、スマホを利用して持ってもらおうかが課題である。

(委員長 山崎諭)

### ■ DX 高齢者をサポート (愛知県東浦町)

どうにかしたいとの課題に対し、4時半下校が発案され、従来の掃除や行事等の時間も含めて見直しを行った。それでも年間授業日数を確保できない見通しで実施されている。



▲高齢者向けスマホ教室の現場を視察



# 環境福祉常任委員会 (10月26日～28日)



▲子どもたちの安全で楽しい遊び場を見学

長崎市は、人口約40万人、戦時中の昭和20年8月9日、原子爆弾が投下されたまちである。各種公共交通が運行されているが、対応できないエ

■デマンド乗り合いタクシー (長崎県長崎市)

大村市は、人口約10万人、世界初の海上空港である長崎空港がある。親子が季節や天候に左右されず、自由に集い遊べる場として、既存のビル施設に屋内遊具場「おむらんど」を整備した。保護者同士の交流や子育て相談、交流イベント企画なども行っていた。

■子育て支援の屋内遊具場 (長崎県大村市)



▲乗り合いタクシー事業等の説明を傾聴

唐津市は、人口約12万人、呼子イカ、唐津くんちなどがある。唐津市民病院は、医療と介護をワンストップで運営し、大きな病院や開業医院とも連携して患者の紹介や逆紹介も行っており、地域密着型のハブ病院として、医療、介護、福祉を切れ目なく提供し、健全運営を行っている。(委員長 水戸芳美)

■医療介護ワンストップ (佐賀県唐津市)

リアの移動手段として、コミュニティバスや予約型乗り合いタクシーでカバーしている。運行時間は、朝7時から夜7時までと長く、参考にしたい。



# 経済建設常任委員会 (10月26日～28日)

朝倉市は、福岡市の南東部に位置し、人口約5万人。朝倉グリーンツーリズム協議会は、この恵まれた環境を活用

■グリーンツーリズムの取組み (福岡県朝倉市)

糸島市は、人口約10万人。150万人を抱える福岡市や佐賀県佐賀市とも隣接し、人口は、微増している。しかし、自然動態での減少で空き家も増加傾向にある。平成28年に「糸島市空き家等対策計画」を策定し、令和3年に改訂。空き家対策は、地方自治体の課題である。

■空き家対策 (福岡県糸島市)



▲グリーンツーリズムの事例を伺う

中間市は、福岡県の北部に位置し、北九州市と隣接する面積15・96平方キロ、人口約4万人のコンパクトなまちである。「遠賀川水源地ポンプ室」は平成27年に世界遺産に登録された。町全体がサービステリアとなることを目指している。市民がまちを知り、ガイドする取組みは良かった。(委員長 武田正二)

■中間市観光基本計画 (福岡県中間市)

している。いろいろな体験メニューを整備し、都会の住民との交流事業や中高校生の体験学習事業を積極的に実施している。民間活力・老人力に拍手。



▲地元ガイドから観光資源の説明を受ける

# 12月定例会

インターネットで議会中継

天童市議会

で

検索



www.city.tendo.yamagata.jp

令和4年度第6回市議会定例会（12月定例会）は、12月5日から12月19日までの15日間の会期で開かれました。

市長から提出された人事議案4件については初日の本会議で採決が行われました。そのほか、令和4年度一般会計補正予算をはじめとする予算議案8件及び条例議案等12件については、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、12月19日の本会議に採決が行われました。

また、12月19日の本会議に補正予算案及び条例議案各1件が提出され、採決が行われました。

（採決結果は14ページに掲載してあります。）

## 【審査日程】

月 日	内 容
12/5(月)	本会議（会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など）
12/8(木) 12/9(金)	本会議（市政に対する一般質問）
12/12(月)	総務教育常任委員会（付託案件の審査） 環境福祉常任委員会（付託案件の審査）
12/13(火)	経済建設常任委員会（付託案件の審査）
12/14(水)	予算特別委員会（付託案件の審査）
12/15(木)	予算特別委員会（討論、表決）
12/19(月)	本会議（委員長報告、質疑、討論、表決など）

## 市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、12月8日・9日の2日間の日程で、10人の議員が行いました。魅力ある観光都市づくりや、子どもたちの安全安心への取り組みなどについて、市長や教育長等の見解を求めました。※議員の原稿をそのまま掲載しています。

### 質問者と質問事項

#### てんどう創生の会

#### 〔三宅 和広 議員〕

■高齢ドライバーが運転する自動車による交通事故を減らす取り組みについて

■教員の長時間労働について

#### 〔笹原 隆義 議員〕

■本市の人口増加に関する施策について

#### 〔渡辺 博司 議員〕

■魅力ある観光都市づくりについて

#### 日本共産党天童市議団

#### 〔石垣 昭一 議員〕

■インボイス制度について

#### 〔伊藤 和子 議員〕

■会計年度任用職員制度の現状と改善策

■街区公園の維持管理について

#### 清新会

#### 〔武田 正一 議員〕

■地籍調査について

■将棋タイトル戦の招致について

#### 〔鈴木 照一 議員〕

■インクルーシブ教育について  
■子どもたちの安全安心について  
■本市の特色を活かしたまちづくりについて

#### 会派に所属していない議員

#### 〔五十嵐 浩之 議員〕

■本市における無電柱化の計画について

■温泉地区を温泉のまちらしい町名に

#### 〔野口 さつき 議員〕

■子宮頸がん予防について

■子宮頸がん検診について

#### 〔松田 光也 議員〕

■本市の「こみのない、住みよい美しいまちづくり」について

1 三宅 和広 議員



詳しくはコチラ

ペダル踏み間違いによる  
交通事故防止を



**Q**本市では、高齢ドライバーの事故を防ぐために運転免許証の返納を進めており、そのために、ドモスやタクシーの利用券を交付する取組みを進めている。高齢ドライバーの事故を防ぐ対策の基本は免許証の返納である。今後も免許証の返納を積極的に勧めていく必要がある。

しかし、近くに普段の買い物をするところがない、高齢者だけの世帯である、農業を続けるためにどうしても軽トラが必要であるなどの理由により、返納をためらっている方がいるのではないかと。そうした事情がある高齢者がペダル踏み間違いによる悲惨な交通事故を起こさないために、後付けの「ペダル踏み間違い急発進抑制装置」を設置した際に補助金を支給し、その普及に努めてはどうか。

**A**運転免許証の自主返納への誘導を行いながら、「ペダル踏み間違い急発進抑制装置」についても高齢者教室等で高齢者に周知していきたい。また、同居されている家族向けの周知についても考えていきたい。

2 笹原 隆義 議員



詳しくはコチラ

本市の人口増加に向けた  
積極策を展開すべき



**Q**コロナ禍においても婚活のニーズは非常に高い。結婚が増えれば子どもの増加も期待できる。婚活を開催する団体への補助だけでなく市が自ら他市町と一緒に婚活イベントを開いて出会いの場を創出すべきでは。

**A**婚活の出会いの場を提供することは重要度が高く、行政課題でもある。近隣市、各種団体などに呼び掛けていきたい。

**Q**U-Jターン（移住定住）の対策は。

**A**移住相談窓口を設け情報提供し、移住定住担当の地域おこし協力隊を採用して窓口強化を図っている。首都圏の移住セミナーに参加し、1泊2日の移住体験ツアーの実施や、お試し滞在補助制度を設けている。

**Q**仙台圏は有望なターゲットであり、特に子育て・若い世代へアピールできればと思う。ただ本市単独でアピールするのは難しいので、広域連携で仙台圏の方々に来てもらえるよう進めてもらいたい。

**A**仙台圏は東北で一番人口の多い場所なので、移住をアピールする対象として考えている。

3 渡辺 博司 議員



詳しくはコチラ

フットパスで  
観光都市づくりを



**Q**フットパスとは、地域に昔からある風景を楽しみながら歩く小径のことである。散歩のイメージに近いが、のんびり歩くことで健康維持や人的交流、観光等の地域活性化（経済効果）につながると考えている。当市におけるフットパス事業の検討状況は。

**A**地域づくり委員会や市スポーツセンター、観光ボランティアガイド等が既に取り組んでおり、今後も支援していきたい。  
**Q**当市独自の風景を楽しめる環境づくりが大切であると考えている。この新たな取組みに対して、行政の関わり方は。  
**A**大変有意義なものであると考えており、引き続きPRに努めていきたい。

**Q**各地区の地域づくり委員会に協力をお願いし、地区民・地域一体となって当市独自のフットパス事業を推進すべきでは。

**A**地域活性化のためにさまざまな人の交流が図られる事業や、地域の史跡等を歩いて回る事業等を支援していきたい。



4

石垣 昭一 議員

議員



詳しくはコチラ

インボイス制度の  
周知に努める



**Q** インボイス制度導入で、自治体の発注を受けた事業者が、インボイスを発行できないことを理由に、取引から除外される恐れが指摘されている。

インボイス制度の事業者への影響と本市の対応は。

**A** インボイス発行事業者となるため令和5年3月31日までに登録申請が必要となる。

本市がインボイス登録をしていない事業者へ業務発注した場合、インボイスの交付を受けられないことから、公営企業会計等において仕入税額控除ができず、消費税負担額が増加することが懸念される。

国では事業者等がインボイス登録を行わないことを理由とする取引の除外は不適当との見解を示している。

関係事業者等には、国や関係機関などと連携を図り、インボイス制度についての周知を図り、適切に対応していきたい。



5

伊藤 和子 議員

議員



詳しくはコチラ

会計年度任用職員の  
現状と改善策は



**Q** 2020年に会計年度任用職員制度が導入されたが、全国では職員の4割が会計年度任用職員といわれている。天童市の現状は。一会計年度の任用で3年目を迎える来年3月は雇い止めが危惧されているが再度の任用の考えは。また、会計年度任用職員のいろいろな声を聞く機会をどうしているか伺う。

**A** 会計年度任用職員は学校のすこやかスクール支援員等の専門的な業務、窓口業務などの定型的な業務や時期的に集中する業務、職員の補助的な業務に配置している。

天童市の正職員は509人、再任用職員が7人、会計年度任用職員が346人で40・1割。7時間雇用の職員は144人。

再度の任用については、国の基準を参考に、任用機会の平等の原則、及び成績主義を踏まえた客観的な能力の実証に基づき、公募によらない方法も可能としている。配置先の所属長が必要に応じて面談を実施し、聞く機会を設けている。

6

武田 正一 議員

議員



詳しくはコチラ

将棋のまち天童に  
タイトル戦を



**Q** 本市では、過去に幾つかのタイトル戦が開催され、全国から多くの将棋ファンが来童し、経済効果は大きいものがあった。

しかし、近年は残念ながら開催はない。天童市をさらにアピールするため、プロ棋士を輩出するためにも、複数のタイトル戦の招致に手を挙げるべきと思うが。

**A** タイトル戦の招致についてどのように取り組むことが効果的なのか、日本将棋連盟から情報を得るとともに、タイトル戦招致の窓口となる天童商工会議所との連携を強化していく。



▲「二千局盤来2018」のモニュメント（舞鶴山）

7

鈴木 照一 議員

議員



詳しくはコチラ

子どもたちの安全・安心のために



**Q** 送迎バスの置き去り防止のため、令和5年4月から幼児等の送迎バスに安全装置の設置が義務化される。本市の現状と対応を伺う。

**A** 市内10施設16台が運行されている。1年間の経過措置が設けられているが、国の補助事業を活用し可能な限り早期に安全装置を装備し、子どもの安全・安心の確保に取り組んでいく。

**Q** 天童市議会としては初の試みとなる「市内中学生との意見交換会」において、通学路の除排雪について貴重な意見をいただいた。除雪により横断歩道をふさぐ雪の山を乗り越えなければならぬ。路肩に寄せた雪が道幅を狭めるため、車とすれ違うときはとても危険等々。他にもこれまで寄せられた市民の声への対応を伺う。

**A** 市民から寄せられた意見、現場対応の実績を検証し除雪体制を充実させていく。特に、通学路における除雪後の道幅を確保するため、通行に支障が生じる場合には、部分的な幅出しや運搬除雪を行い、通学路の安全確保に努めていく。

8

五十嵐浩之 議員

議員



詳しくはコチラ

温泉地区をもっと温泉のまちらしい町名に



**Q** 現在の温泉地区は平成元年11月に「山元中」から「鎌田」及び「鎌田本町」に変更している。当時は若者を中心に温泉にちなんだ町名に変更を希望する人が多かったが、希望がかなわなかった。

これからも「いで湯のまち天童市」として、より一層発展させていくため、そして地域住民と天童温泉が一体となり協力して盛り上げていける環境づくりのためにも、現在の温泉地区をもっと温泉らしい町名に変更してはどうか。

**A** 住居表示を実施する際は、住民の皆さまの総意を伺い、住居表示に関する法律に基づき、できるだけ従来名称に準拠して町名を定めており、知識経験を有する方や地域住民で構成する住居表示審議会で審議し、議会への議案提出と議決を経て告示している。

鎌田は11年間、鎌田本町は33年間、たつて使用しており、なじんだ町名であると認識しているので、現時点では変更する考えはない。

9

野口さつき 議員

議員



詳しくはコチラ

子宮頸がん予防の対策は



**Q** 子宮頸がんの予防には、子宮頸がん予防ワクチン接種と子宮頸がん検診を受けることが大事だと考える。HPVワクチン接種は、定期接種対象者への積極的勧奨が再開され、積極的勧奨を差し控えていた期間に定期接種年齢を過ぎた方へは、再度接種機会を設ける制度も開始された。本市の積極的勧奨の再開に伴う対応と現状について伺う。また、9価ワクチンの定期接種については。

**A** 今年度、定期接種の対象となる中学1年生から高校1年生相当の女性、及び積極的勧奨が控えられていた期間に接種機会を逃した平成9年度から17年度生まれの女性に対し、案内と接種券を送付している。10月末で定期接種率は令和3年度の同時期より5.8%増加。9価ワクチンの定期接種が決定したら、個別通知も視野に入れ準備していく。

**Q** 子宮頸がん検診無料クーポン券事業は、受診率の向上を図るため21歳と36歳の方に配布している。

10

松田 まつた

光也 みつや

議員



詳しくはコチラ

本市のゴミのない、  
美しいまちづくりは



Q 本市の市民憲章は「美しいまちをつくりましょう」から始まるが、ごみのポイ捨て、山や河川への不法投棄が後を絶たない。本市の現状と防止対策について伺う。

A 粗大ごみ系の不法投棄は例年30件弱あるが、ポイ捨ては把握が難しい。対策として環境衛生委員と連携し、のぼり旗や看板の設置、パトロールを強化して不法投棄をされないまちづくりに努めている。  
Q すでに全国で6割以上の自治体がポイ捨て等を禁止する条例を制定している。本市も清潔で美しいまちづくりを目指し、ごみのポイ捨てを防止する条例を制定すべきと思うが市の考えは。

A 令和3年度末時点で条例制定率は62%、県内では42・9%が制定している。市民の意識を高めるため、条例の制定について他の自治体を参考に検討していく。



▲不法投棄が多いところに設置された看板

### 請願・陳情の結果

今定例会に提出された請願を所管常任委員会で審査・採決し、継続審査（※）となりましたが、12月19日の最終日の本会議で採決の結果、下記の賛否一覧表のとおり否決されました。

このため、本会議を休憩して再度所管常任委員会で審査・採決を行った結果、採択となり、再開された本会議で採択されました。

※継続審査：議会の会期中に審議を終了できない案件を、閉会中も引き続き審査すること。

### 議案等に対する議員の賛否一覧表

議案	議席番号																					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
氏名	佐藤 孝一	五十嵐 浩之	野口 さつき	古澤 義弘	熊澤 光史	笹原 隆義	三宅 和広	遠藤 喜昭	佐藤 俊弥	渡辺 博司	武田 正二	水戸 芳美	遠藤 敬知	狩野 佳和	松田 光也	山口 桂子	山崎 諭	石垣 昭一	鈴木 照一	水戸 保	伊藤 和子	村山 俊雄
会派	清	無	無	清	清	て	て	て	清	て	清	清	清	無	無	清	清	共	清	清	共	無
請陳第1号	×	○	○	欠	×	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	×	議

※ ○=賛成、×=反対、欠=欠席、議=議長（議長は採決に加わらない）  
※ 会派：清=清新会、て=てんどう創生の会、共=日本共産党天童市議団、無=会派に所属していない議員

件名	提出者	付託委員会	結果
シルバー人材センターに対する「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」特例措置の実施を求める意見書の提出について	公益財団法人 天童市シルバー人材センター 理事長 近藤壽一	総務教育	採択 (全会一致)

### 伊藤和子議員に総務大臣感謝状贈呈



地方自治の発展に顕著な功績があったとして、伊藤和子議員に令和4年度都道府県議会議員及び市区町村議会議員総務大臣感謝状が贈呈されました。これは、市議会議員として通算35年以上在職した方に対して贈呈されるもので、今年度、県内では伊藤議員1人が受賞されています。

# 常任委員会 議案を審査しました

12月定例会では、議案12件について各常任委員会へ審査を付託しました。また、最終日19日の本会議では、各委員長が審査状況について次のとおり報告しました。



## 総務教育

### 個人情報保護の運用を全国共通のルールに

**総務課長** 個人情報の保護に関する法律が改正されたことにより、個人情報保護について全国共通のルールで運用されるため、従来の天童市個人情報保護条例を廃止し、新たに天童市個人情報保護に関する法律施行条例を制定するもの。

**Q** 個人情報の開示請求があつた場合の写しの交付に変更があるのか。

**A** 写しの交付に要する費用を受領する点も同じであり、特に変更点はない。

### 指定管理者の指定

**生涯学習課長** 令和5年4

月1日からの指定管理者として、市立図書館は公益財団法人 天童市文化・スポーツ振興事業団を、市西沼田遺跡公園は特定非営利活動法人 西沼田サポーターズ・

ネットワークを指定するもの。

**Q** これまで指定管理者の公募は行ってきたのか。

**A** 指定管理者を公募で募集してきたが、応募したものは現在指定管理者となつていない団体のみであつた。これまでの応募状況や現在の団体の実績を踏まえて今回は1団体指名とした。



## 環境福祉

### わらべ館の指定管理者の指定

**子育て支援課長** 令和5年4月1日から5年間の指定

管理者として、特定非営利活動法人 子育て支援天の童を引き続き指定するもの。

**Q** わらべ館の入るパルテは、このたび大規模な改修が行われたが、新たに提案された事業プランはあるのか。

**A** 改修によって充実した読書・読み聞かせスペースの活用を仕様に盛り込んでいる。団体からは施設を活用し、情操を育むための読書に関するイベントの回数

や内容の充実に努めたいとの提案を受けている。



## 経済建設

### 手数料条例を一部改正

**都市計画課長** 建築基準法

及び租税特別措置法の一部改正に伴い、引用条項を整理しようとするもの。

**Q** 条例の改正によって申請等に影響はあるのか。

**A** 影響するものはない。



## 農業委員会等との懇談会を開催

### 経済建設常任委員会

11月10日、ホテル王将で、市農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員との農業振興懇談会が行われました。

懇談会では、担い手への農地利用の集積・集約化や遊休農地の発生防止と解消、新規参入の促進など、10月に市農業委員会が市長へ提出した意見書に基づいて意見交換を行いました。特に地籍調査については、多くの農業委員等から早期完了を求める意見が出されました。



▲最近の農業情勢について意見を交換

# 令和4年度 補正予算

12月の定例会において補正予算が提出されました。補正予算は予算特別委員会での審査後の本会議で、原案のとおり可決されました。

## 一般会計 7億2929万円を可決[12月補正]

### 公的施設の 光熱費高騰の影響

**Q** 市関連施設での電気料をはじめとした光熱費上昇の影響と見通しは。

**A** 12月の補正予算では、電気料が約8900万円、燃料費が約400万円、指定管理委託料の上昇分が約2100万円、合計で約1億1400万円を上乗せ分として計上している。今後のエネルギー価格の動向についても、非常に懸念している。



### 進む学校施設の省エネ

**Q** 小学校の管理に要する経費、工事関連委託料389万4000円は学校の照明のLED化を前倒しして実施設計するためのものだが、工事の予定は。

**A** 本年度から5年間を学校施設の長寿命化改修の集中取組期間としたこと、電気料金が高騰していることなどの理由により、来年度からの4年間で小・中学校16校の工事を進める計画である。来年度は小学校3校と中学校1校の工事を予定している。

### 獣害に 悩む農家に朗報

**Q** 鳥獣被害防止総合対策事業費補助金122万1000円の内容は。

**A** 獣害防止用の電気柵の補助を前倒しして実施するもの。従来は前年度に設置の希望を調査して、次年度に補助を実施しているが、水稲作付やサクランボ収穫前に設置を希望する農業者の要望に応じて前倒しして年度内に実施する。次年度以降も同様の補助実施を考えている。



### 子育て世代へ GO(5)・GO(5)ギフト

**Q** 出産・子育て応援扶助費5100万円を実施する事業の概要は。

**A** 妊娠の届け出の際に面談を行い、サポートするとともに、出産応援ギフトとして5万円を後日交付する。出生の届け出時にも同様に面談を行うとともに、子育て応援ギフトとして5万円を後日交付する。また、事業開始前に出生届を出した方には10万円を申請後に交付する。対象は令和4年4月1日以降に出生の届け出をし、基準日時点で市内に住民登録がある方。



## 教えてケロっす



**Q** ふるさと納税の申し込みが12月に集中すると聞いたけど、どうして？

**A** ふるさと納税で住民税の控除を翌年に受けるには、12月までにふるさと納税を済ませる必要があります。また、控除できる上限額が分かる時期が、その人の年間の所得額が分かる年末になることも原因の一つです。

## 12月定例会最終日 追加の補正予算を可決

12月定例会最終日の12月19日、追加の補正予算が提出され、可決されました。この補正予算では、人事院勧告に基づき、特別職の期末手当等の増額分として80万3000円を補正しました。

## ふるさと納税 3億円アップの見込み

**Q** 寄附金（ふるさと納税）が約3億円の歳入増で約31億円となるが、人気の高いフルーツの返礼品の申込状況は。

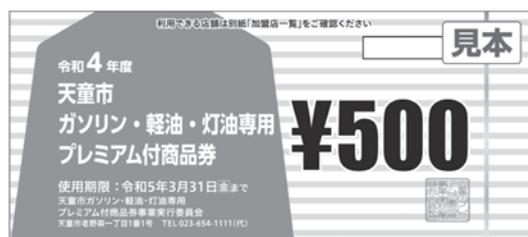
**A** 10月末現在で、サクランボが3万5509件、モモが4万5314件、ラ・フランスが1万4037件、リンゴが5348件、ブドウが6862件となっている。全て昨年を上回っている。



## ガソリン等のプレミアム付商品券事業関連予算 5億967万円を可決（11月補正予算）

11月9日に、第5回市議会臨時会が開催されました。同臨時会では物価高騰対策関連の費用が計上された補正予算の審議と採決が行われました。

この予算には、冬期間の暖房や自動車などの生活に欠かせない石油燃料の高騰に対する支援策である、ガソリン・軽油・灯油専用プレミアム付商品券事業関連の費用が盛り込まれており、採決の結果、全会一致で可決されました。



▲商品券（見本）

### 商品券のプレミアム率は100%！

- 内 容 1冊5000円で販売。1万円分が利用可能（1枚500円×20枚入り）
- 対 象 者 令和4年11月1日時点で市内に住民登録がある方、令和4年11月2日から12月28日までの期間に生まれた方または転入した方
- 販売期間 1月10日～2月28日
- 使用期間 1月10日～3月31日
- 販売場所 市役所、市内郵便局、天童市観光物産協会
- 使用場所 市内のガソリンスタンド、燃料店（加盟店に限る）

# 提出された議案とその結果

令和4年度第5回市議会臨時会及び第6回定例会に提出された議案とその結果は、次のとおりです。

## 第5回臨時会(11月9日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第27号	令和4年度天童市一般会計補正予算(第6号)	原案可決 (全会一致)

## 第6回定例会(12月5日～19日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第10号	物損事故に係る損害賠償の額の決定についての専決処分報告について	報告
議第28号	令和4年度天童市一般会計補正予算(第7号)	原案可決 (全会一致)
議第29号	令和4年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第30号	令和4年度天童市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第31号	令和4年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第32号	令和4年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第33号	令和4年度天童市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第34号	令和4年度天童市民病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第35号	令和4年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第36号	天童市個人情報の保護に関する法律施行条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第37号	天童市職員の定年等に関する条例等の一部改正等について	原案可決 (全会一致)
議第38号	天童市職員の高齢者部分休業に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第39号	天童市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第40号	天童市一般職の職員に対する退職手当の支給に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
議第41号	天童市手数料条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第42号	山形広域都市計画事業天童市鍬ノ町土地区画整理事業施行条例の廃止について	原案可決 (全会一致)
議第43号	天童市わらべ館の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第44号	天童市市民文化会館の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第45号	天童市立図書館の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第46号	天童市西沼田遺跡公園の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第47号	天童市高齢者健康福祉施設「天童温泉 はな駒荘」の指定管理者の指定期間の変更について	原案可決 (全会一致)
議第48号～議第50号	天童市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱について	同意 (全会一致)
議第51号	天童市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意 (全会一致)
議第52号	令和4年度天童市一般会計補正予算(第8号)	原案可決 (全会一致)
議第53号	天童市特別職に属する者の給与に関する条例及び天童市民病院事業の管理者の給与等に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)

## 〈委員会提出議案〉

議案番号	件名	結果
委員会提出議案第2号	シルバー人材センターに対する「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」特例措置の実施を求める意見書の提出について	原案可決 (全会一致)

## 情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱に同意

情報公開・個人情報保護審査会委員が令和4年12月31日をもって任期満了になることに伴い、半田稔氏(山形市)、中島宏氏(山形市)、高橋奈津氏(柏木町)を再び委嘱することに同意しました。

## 固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

現固定資産評価審査委員会委員の清野由華氏(成生)が、令和4年12月14日をもって任期満了になることに伴い、同氏を再び選任することに同意しました。

## 議会のうごき (10月20日～1月15日)

### ■10月

- 20日 北海道網走市議会視察来童
- 24日～26日 総務教育常任委員会行政視察(愛知県小牧市、岐阜県下呂市、愛知県東浦町)
- 26日～28日 環境福祉常任委員会行政視察(長崎県大村市・長崎市、佐賀県唐津市) 経済建設常任委員会行政視察(福岡県糸島市・朝倉市・中間市)
- 31日～11月2日 てんどう創生の会先進地視察・研修(埼玉県秩父市、千葉県千葉市)

### ■11月

- 4日 議会運営委員会
- 7日 市長要請全員協議会  
大阪府高槻市議会視察来童
- 8日 山形県市議会議長会議会報研修会(広報委員/米沢市)
- 9日 議会運営委員会  
第5回市議会臨時会  
全員協議会  
市長要請総務教育常任委員会(学校給食センターの洗浄室の増築について、旧田麦野へき地保育所の改修工事について)
- 10日 第148回山形県市議会議長会総会(議長、副議長、事務局長/南陽市)  
天童市農業振興懇談会
- 14日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会 議会運営委員会
- 18日 福島県須賀川市議会視察来童
- 22日 市長要請各派代表者会  
各派代表者会
- 24日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会 全員協議会・定例会
- 28日 議会運営委員会  
中学生との意見交換会(三中・四中)
- 29日 中学生との意見交換会(二中)

### ■12月

- 5日～19日 第6回市議会定例会
- 5日 議会運営委員会  
広報委員会
- 9日 市長要請全員協議会
- 12日 議会運営委員会
- 13日 市長要請経済建設常任委員会(天童農業振興地域整備計画書(案)について)
- 15日 市長要請各派代表者会  
広報委員会
- 16日 議会運営委員会
- 23日 市長要請全員協議会  
議員研修会  
議会運営委員会

### ■1月

- 4日 広報委員会
- 10日～11日 てんどう創生の会研修(千葉県千葉市)
- 12日 広報委員会  
市長要請各派代表者会  
議会運営委員会

## 議会だよりは市民と議会をつなぐ窓

### 県市議会議長会主催の議会報研修会に参加

11月8日に米沢市のグランドホクコウで開催された同研修会では、山形新聞社編集局次長兼報道部長の松田直樹氏を講師に迎え、県内各市議会の広報委員などが受講しました。

見出しを魅力的なものに工夫して読者を引き込むこと、文をなるべく短くし、写真を効果的に配置すること、などの解説を受け、続いて各市の議会報への具体的な改善点のアドバイスが紹介されました。

今後も研修の成果を生かして、市民の皆さまに親しまれる議会報づくりに努めてまいります。



▲各市議会報の具体的な改善点をアドバイス

## 聴いて、話し合いを深める進行役に議員研修会を開催

12月23日、市役所で議員研修会を開催しました。これは1月21日に開催した議会報告・意見交換会を小グループでの懇談会形式で行うため、参加者から意見を引き出して深めていくファシリテーター(進行・サポート役)としての役割を学びました。

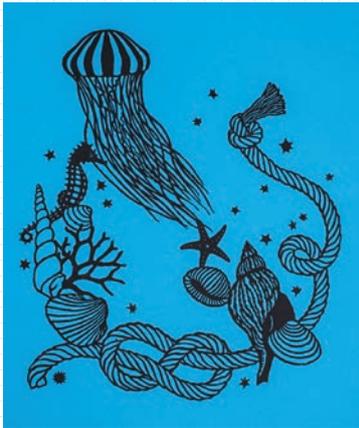
講師にホワイトボード・ミーティング®認定講師の工藤美季さんを迎え、話し合いのポイントや進め方などを実践。議会報告・意見交換会当日の様子は、5月1日発行の議会だよりでお伝えする予定です。



▲本番に向けて熱の入る演習

# 今回の表紙イラスト

# 作者紹介



▲小野寺さんが制作した精巧な切り絵

今回の表紙のイラストは、二中2年の小野寺絆さんから作品を制作していただきました。ありがとうございます。

おの でら きずな  
小野寺 絆さん (二中2年)



- Q 作品の説明をお願いします。
- A 冬なので、近年開催されていませんが、天童の雪灯籠まつりを描きました。今年こそは開催されるといいなと思いました。
- Q 難しかった点は。
- A 雪景色ということもあり、色が単調なので、染めることが難しかったです。
- Q より良いまちづくりのために一言。
- A 空き家や空き店舗などを利用し、絵や作った作品を展示して、交流できる場をつくってほしいです。

## 3月定例会の日程

📄 中継あり

2/27	月	本会議 (初日)	📄
28	火		
3/1	水		
2	木	本会議 (一般質問)	📄
3	金	本会議 (一般質問)	📄
4	土		
5	日		
6	月	常任委員会	
7	火	常任委員会	
8	水	常任委員会	
9	木	予算特別委員会	
10	金	予算特別委員会	
11	土		
12	日		
13	月	予算特別委員会	
14	火	予算特別委員会	
15	水	予算特別委員会	
16	木		
17	金		
18	土		
19	日		
20	月	本会議 (最終日)	📄

※請願の締め切りは2月16日(木)正午の予定です。

※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

## 旬のトピックス

## 追跡！ 議決された予算とその事業

令和4年3月定例会で可決された令和3年度補正予算(事業は令和4年度に繰り越し)には、(仮称)干布地域交流・活性化センター(市立干布公民館)建設の費用が計上されています。今回は、その後の状況についてお知らせします。



現在、同センターは令和5年3月の完成に向けて建設が進んでいます。こうした中、昨年11月、干布小学校の全児童が建設地を囲む防じんシートに色鮮やかな壁画を制作しました。作品のテーマは、総合学習で取り組んだこと。紅花、ニンジン、メダカなどの学習してきた内容を基に、東北芸術工科大学の卒業生や市民などをメンバーとした「天童アートロードプロジェクト」がデザインしたものを、羽陽短期大学の学生と児童が協力して一緒に完成させました。児童はこれまで頑張ってきた学びの成果を振り返るとともに、同センターの完成を祈りながら、大きなキャンバスの絵を伸び伸びと染め上げていました。完成した壁画は、3月の建物完成近くまで見られます。

完成への祈りを込めて



▲全長40メートルのシートに描いた巨大な壁画

発行 天童市議会 天童市老野森一丁目1番1号 電話023(654)1111  
編集 天童市議会広報委員会 印刷 大場印刷株式会社

【広報委員会】委員長 水戸 保 副委員長 山口 桂子 委員 伊藤 和子・渡辺 博司・佐藤 俊弥・熊澤 光史・古澤 義弘



この広報紙は再生紙・植物油インキを使用しています。